



【青シャツの兄ちゃんは一寸気取ってカメラ目線に。一方、人間達の傍ら、この牛の瞳が少し哀しい】

このところ、フィリピンに出かけることが多い。

先週は、ルソン島の西側にある発電所を訪問したが、今週は東側である。

ここも、マニラからは、車で4時間の長旅となる。

その道中である。

トイレ休憩のため立ち寄ったガソリンスタンド。

どこからか、大きな笑い声が聞こえてくる。

そこで、その方向に歩いていくと、この人たちがいた。

青シャツの兄ちゃんが、声を発するたびに、笑いが沸きあがり、また、これに突っ込む。

一体、何の話題で盛り上がっているのか。

この楽しさそうな様子をみていると、こちらまで嬉しくなってしまう。

フィリピン人は、たとえ貧しくても、いつも陽気で明るい。

これがフィリピンであり、この国が好きな理由もある。